

- 598 小節 スタッカートしっかり
600 小節 スタッカートしっかり
603 小節 スピード持ってザを歌う（ソプラノとアルト）

練習番号 N

- 618 小節 スタッカートしっかり
620 小節 4 分音符しっかりと（ソプラノ以外）
623 から 624 小節 テノール音程注意ミの音とドの音下がりやすい為
626 小節 スタッカートではないがしっかりと 2 つの音を歌う

- 632 小節 スタッカート
633 小節 4 分音符 li しっかり歌う
634 小節 スタッカート
636 小節 テノール 4 分音符 den しっかり歌う

ドッペルファーガ

タイプ A とタイプ B の歌いはじめは強調する。特にタイプ A のザはしっかりほしい
パターン BElysium の um は 2 分音符と 4 分音符を使っているのので 4 分音符を m だけで歌ってしまいがちなので必ずウの母音で跨ぎウムと歌う。速いのでかなり高度な事です

練習番号 R

4 分音符が小説の最後にあるが慌てずに歌う。イメージとしては次の小節の 2 分音符とセットのように感じる。

練習番号 S

入りが難しいのでソリストのバスなどを感じながら入れるように！
795 小節 p だが Dei しっかり歌う

877.879 小節 速いテンポの中で歌うが滑らないようしっかり歌う

練習番号 T

- 894 小節 バス 4 分音符 2 つをツェーエンのように歌う
902 小節 はじめの 2 分音符の音をアンと歌う。前から繋がってるから弱くなりがちになる為

昨日は貴重な練習が無くなってしまい残念ですが来週のマエストロ稽古楽しみにしましょう。山下一史先生（マエストロ）はとてもわかりやすく指揮される方なのできっと先ほどの注意がなくても導いてくれます。
フレーズの終わりの子音のタイミングなどを強化する予定でしたができませんでしたので 11 日の練習などで対応します。

暗譜は大変な作業ですがマエストロの細かな指示を見て歌う為には必要です。

歌詞を書いて覚える。ひたすらおまじないのように歌い続ける！色々なやり方がありますが静かな場所より多少色々な音がしているところで暗譜するのがオススメです。実際に歌う時に色々な音が鳴っている中歌わなければいけない為です。これは本当にオススメなので騙されたと思ってやってみてください。

では来週またお会いしましょう！

櫻井淳